

都市再生整備計画 事後評価シート  
堺東駅周辺地区

平成30年3月

大阪府堺市

様式2-1 評価結果のまとめ

都道府県名	大阪府		市町村名	堺市		地区名	堺東駅周辺地区		面積	34	
交付期間	平成26年度～29年度		事後評価実施時期	平成29年度		交付対象事業費	782	国費率	0.4		
1) 事業の実施状況	当初計画に位置づけ、実施した事業		基幹事業	市民交流広場整備事業(地域生活基盤施設 広場)、プロムナード整備事業(高質空間形成施設)							
			提案事業	-							
	当初計画から削除した事業		基幹事業	プロムナード整備事業(高質空間形成施設)	事業の長期化に伴い、交付対象事業期間外となることによる削除			なし			
			提案事業	-	-			-			
	新たに追加した事業		基幹事業	-	-			-			
			提案事業	市民交流広場活用事業	整備と合わせた継続的な賑わいの創出のための事業追加			なし			
	交付期間の変更	当初	平成26年度～平成30年度	交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響		なし					
変更	平成26年度～平成29年度										
2) 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指標		単位	従前値	目標値	数値		目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期
	指標1	堺東駅周辺の歩行者交通量	人/日	1,485	H24	2,200	H29	1,916	△	あり なし ○	平成33年7月
	指標2	市民交流広場の利用率	%	28%	H24	44%	H29	66%	○	あり なし	
	指標3									あり なし	
	指標4									あり なし	
	指標5									あり なし	
3) その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	指標		単位	従前値	目標値	数値		目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期
	その他の数値指標1										
	その他の数値指標2										
	その他の数値指標3										
4) 定性的な効果発現状況	・堺市市民交流広場条例を制定し、広く自由に広場を使用できるようにしたことにより、定期的に各団体によるイベントが開催されるようになった。 ・市民交流広場活用事業による試験的なイベント実施や、有識者や市民委員を交えた検討会の実施により、利用しやすい広場の整備が進んだ。										
5) 実施過程の評価	実施内容				実施状況				今後の対応方針等		
	モニタリング		-		都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった				-		
	住民参加プロセス		-		都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった				-		
	持続的なまちづくり体制の構築		-		都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった				-		

## 様式2-2 地区の概要

堺東駅周辺地区(大阪府堺市) 都市再生整備計画事業の成果概要

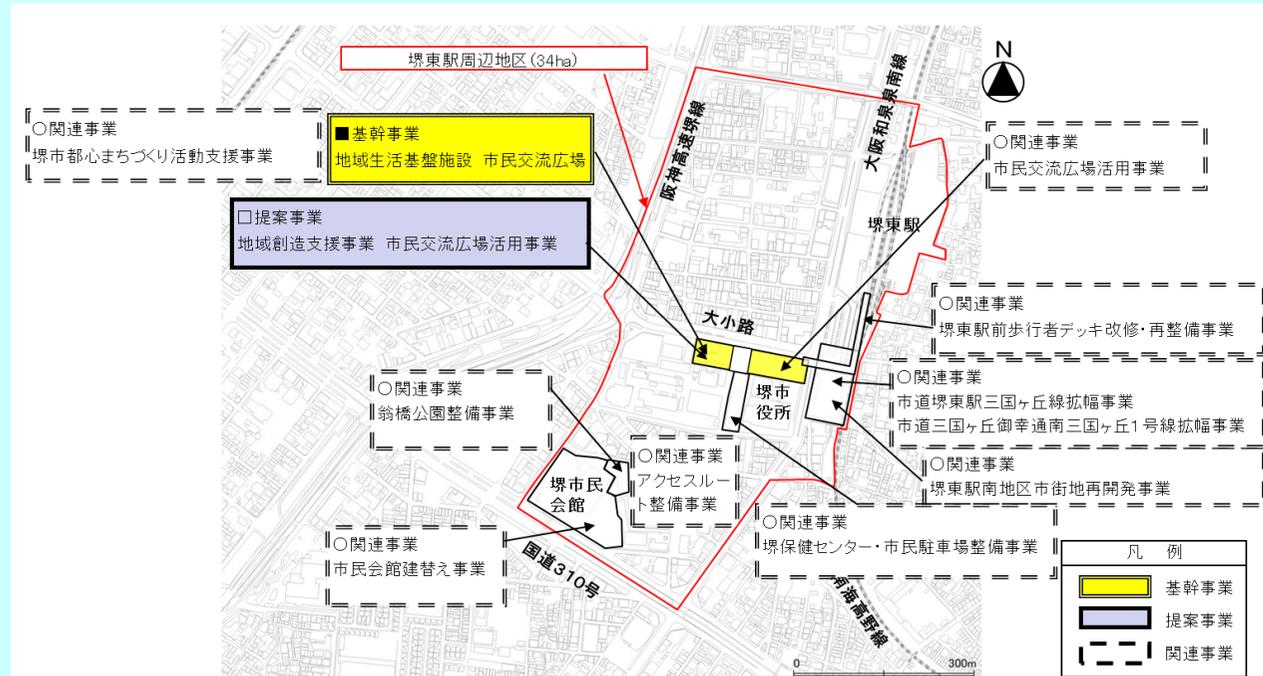
まちづくりの目標	目標を定量化する指標	従前値	目標値	評価値	
大目標:堺市の玄関口の魅力向上と賑わいの創出 目標1:さまざまな目的をもって行きかう人で賑わうまちをめざし、市民や来訪者が、安全に楽しく回遊できる市街地空間を形成する。 目標2:本市への来訪者を迎える地区として、堺の都市イメージを向上させるような魅力あるまちの顔づくりを図る。	堺東駅周辺の歩行者交通量	単位:人/日 1,485 H 24	2,200 H 29	1,916 H29	
	市民交流広場の利用率	単位:% 28%	44%	66%	
		単位:	H	H	H
		単位:	H	H	H



市役所前市民交流広場



堺地方合同庁舎前市民交流広場(市民交流広場活用事業実)



まちの課題の変化	<ul style="list-style-type: none"> <li>広場内における各種イベントの実施等により平日も含めてのにぎわいが創出されている。</li> <li>広場のイベントに合わせて周辺でのイベントが開催されるなど、回遊性も生まれている。</li> </ul>
今後のまちづくりの方策(改善策を含む)	<ul style="list-style-type: none"> <li>引き続き、各団体が自立的に活動できるような支援を行う。</li> <li>未整備部分については、引き続き地元協議・整備検討を続け、回遊できる市街地空間形成を進めていく。</li> </ul>

# 都市再生整備計画 事後評価シート (添付書類)

## (1) 成果の評価

- 添付様式1-① 都市再生整備計画に記載した目標の変更の有無
- 添付様式1-② 都市再生整備計画に記載した事業の実施状況(完成状況)
- 添付様式2-① 都市再生整備計画に記載した数値目標の達成状況
- 添付様式2-② その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)により計測される効果発現の計測
- 添付様式2-参考記述 定量的に表現できない定性的な効果発現状況

## (2) 実施過程の評価

- 添付様式3-① モニタリングの実施状況
- 添付様式3-② 住民参加プロセスの実施状況
- 添付様式3-③ 持続的なまちづくり体制の構築状況

## (3) 効果発現要因の整理

- 添付様式4-① 効果発現要因の整理にかかる検討体制
- 添付様式4-② 数値目標を達成した指標にかかる効果発現要因の整理
- 添付様式4-③ 数値目標を達成できなかった指標にかかる効果発現要因の整理

## (4) 今後のまちづくり方策の作成

- 添付様式5-① 今後のまちづくり方策にかかる検討体制
- 添付様式5-② まちの課題の変化
- 添付様式5-③ 今後のまちづくり方策
- 添付様式5-参考記述 今後のまちづくり方策に関するその他の意見
- 添付様式5-④ 目標を定量化する指標にかかるフォローアップ計画
- 添付様式6 当該地区のまちづくり経験の次期計画や他地区への活かし方
- 添付様式6-参考記述 今後、都市再生整備計画事業の活用予定、又は事後評価を予定している地区の名称(当該地区の次期計画も含む)

## (5) 事後評価原案の公表

- 添付様式7 事後評価原案の公表

## (6) 評価委員会の審議

- 添付様式8 評価委員会の審議

## (7) 有識者からの意見聴取

- 添付様式9 有識者からの意見聴取

(1) 成果の評価

添付様式1-① 都市再生整備計画に記載した目標の変更の有無

	変更		変更前	変更後	変更理由
	あり	なし			
A. まちづくりの目標		●	-	-	-
B. 目標を定量化する指標		●	-	-	-
C. 目標値		●	-	-	-
D. その他( )		●	-	-	-

添付様式1-② 都市再生整備計画に記載した事業の実施状況(事業の追加・削除を含む)

基幹事業									
事業	事業箇所名	当初計画		最終変更計画		当初計画からの 変更の概要 ※1 (事業の削除・追加を含む)	都市再生整備計画に記載した まちづくり目標、目標を定量化する指標、数値目標等への影響	事後評価時の完成状況	
		事業費	事業内容	事業費	事業内容			完成	完成見込み
道路									
公園									
河川									
下水道									
駐車場有効利用システム									
地域生活基盤施設	市民交流広場	735	約4,900㎡	761	約4,300㎡		なし	●	
高質空間形成施設	ブルムナード	29	約700㎡	0	0㎡	事業の削除	なし		●
高次都市施設									
既存建造物活用事業									
都市再生交通拠点整備事業									
土地区画整理事業(都市再生)									
住宅市街地総合整備事業									

※1: 事業費の大幅変更、新規追加がある場合は理由を明記のこと

添付様式1-② 都市再生整備計画に記載した事業の実施状況(事業の追加・削除を含む)

基幹事業									
事業	事業箇所名	当初計画		最終変更計画		当初計画からの 変更の概要 ※1 (事業の削除・追加を含む)	都市再生整備計画に記載した まちづくり目標、目標を定量化する指標、数値目標等への影響	事後評価時の完成状況	
		事業費	事業内容	事業費	事業内容			完成	完成見込み
地区再開発事業									
バリアフリー環境整備事業									
優良建築物等整備事業									
住宅市街地総合整備事業									
街なみ環境整備事業									
住宅地区改良事業等									
都心共同住宅供給事業									
公営住宅等整備									
都市再生住宅等整備									
防災街区整備事業									

※1:事業費の大幅変更、新規追加がある場合は理由を明記のこと

提案事業									
事業	細項目	当初計画		最終変更計画		当初計画からの 変更の概要 ※1 (事業の削除・追加を含む)	都市再生整備計画に記載した まちづくり目標、目標を定量化する指標、数値目標等への影響	事後評価時の完成状況	
		事業費	事業内容	事業費	事業内容			完成	完成見込み
地域創造 支援事業	市民交流広場活用事業			21	試験的なイベント実施、効果検証等	広場の継続的な賑わい創出に向けた管理・運営方法の検討、試験的なイベント実施、効果検証を行う	-	●	
事業活用調査									
まちづくり 活動推進事業									

※1: 事業費の大幅変更、新規追加がある場合は理由を明記のこと

(参考)関連事業									
事業	細項目	事業箇所名	事業費		事業期間		進捗状況及び所見	備考	
			当初計画	最終変更計画	当初計画	最終変更計画			
堺東駅南地区市街地再開発事業		堺東駅南地区	13,800	17,489	平成25年度～平成30年度	平成25年度～平成32年度	平成28年10月権利変換認可、平成29年3月除却着手		
堺東駅前歩行者デッキ改修・再整備事業		堺東駅南地区	1,106	上記の内訳	平成25年度～平成30年度	平成25年度～平成32年度	平成28年10月権利変換認可、平成29年3月除却着手		
市道堺東駅三国ヶ丘線拡幅事業		堺東駅南地区	213	上記の内訳	平成25年度～平成30年度	平成25年度～平成32年度	平成28年10月権利変換認可、平成29年3月除却着手		
市道三国ヶ丘御幸通南三国ヶ丘1号線拡幅事業		堺東駅南地区	-	上記の内訳	平成25年度～平成30年度	平成25年度～平成32年度	平成28年10月権利変換認可、平成29年3月除却着手		
堺保健センター・市民駐車場整備事業		堺市堺区南瓦町地内	565	3,750	平成25年度～平成30年度	平成26年度～平成32年度			
市民会館建替え事業		堺市堺区翁橋町2丁地内	14,900	14,633	平成25年度～平成30年度	平成25年度～平成30年度			
翁橋公園整備事業		堺市堺区翁橋町2丁地内	73	73	平成26年度～平成30年度	平成26年度～平成30年度			
アクセスルート整備事業		堺市堺区翁橋町2丁等	-	-	平成30年度	平成30年度			
堺市都心まちづくり活動支援事業		堺市中心市街地内	-	8	-	平成28年度～平成30年度			
市民交流広場活用事業		堺東駅周辺地区	-	27	-	平成28年度～平成29年度			

添付様式2-① 都市再生整備計画に記載した数値目標の達成状況

指標	単位	データの計測手法と評価値の求め方 (時期、場所、実施主体、対象、具体手法等)	(参考)※1 計画以前の値 (ア)		従前値 (イ)		目標値 (ウ)		数値(エ)			目標達成度※2		1年以内の達成見込みの有無	
			基準年度		基準年度		目標年度					あり	なし		
指標1	堺東駅周辺の歩行者交通量	人/日	堺東駅周辺2地点(歩行者デッキ上、ジョルノ入口前)の歩行者通行量の平均(休日8時間(11-19時))	-	1,485	H24	2,200	H29	モニタリング			モニタリング			○
									事後評価	確定見込み ○	1,916	事後評価	△		
指標2	市民交流広場の利用率	%	市民交流広場の年間使用率(従前値は市役所前市民広場における値)	-	28	H24	44	H29	モニタリング			モニタリング			
									事後評価	確定見込み ○	66%	事後評価	○		
指標3									モニタリング			モニタリング			
									事後評価	確定見込み		事後評価			

指標	目標達成度○△×の理由 (達成見込み「あり」とした場合、その理由も含む)	その他特記事項 (指標計測上の問題点、課題等)
指標1		
指標2		
指標3		

※1 計画以前の値 とは、都市再生整備計画の作成より以前(概ね10年程度前)の値のことをいう。

※2 目標達成度の記入方法

○ : 評価値が目標値を上回った場合

△ : 評価値が目標値には達していないものの、近年の傾向よりは改善していると認められる場合

× : 評価値が目標値に達しておらず、かつ近年の傾向よりも改善がみられない場合

添付様式2-② その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現の計測

指標	単位	データの計測手法と評価値の求め方 (時期、場所、実施主体、対象、具体手法等)	(参考)※1 計画以前の値 (ア)		従前値 (イ)		数値(ウ)	本指標を取り上げる理由	その他特記事項 (指標計測上の問題点、課題等)
			基準年度	基準年度	基準年度	基準年度			
その他の数値指標1							モニタリング		
							事後評価		
その他の数値指標2							モニタリング		
							事後評価		
その他の数値指標3							モニタリング		
							事後評価		

※1 計画以前の値 とは、都市再生整備計画の作成より以前(概ね10年程度前)の値のことをいう。

添付様式2-参考記述 定量的に表現できない定性的な効果発現状況

・堺市市民交流広場条例を制定し、広く自由に広場を使用できるようにしたことにより、定期的に各団体によるイベントが開催されるようになった。  
 ・市民交流広場活用事業による試験的なイベント実施や、有識者や市民委員を交えた検討会の実施により、利用しやすい広場の整備が進んだ。

## (2) 実施過程の評価

・本様式は、都市再生整備計画への記載の有無に関わらず、実施した事実がある場合には必ず記載すること。

### 添付様式3-① モニタリングの実施状況

都市再生整備計画に記載した内容 又は、実際に実施した内容	実施状況	実施頻度・実施時期・実施結果	今後の対応方針等
-	予定どおり実施した	-	-
	予定はなかったが実施した		
	予定したが実施できなかった (理由)		
-	予定どおり実施した	-	-
	予定はなかったが実施した		
	予定したが実施できなかった (理由)		

### 添付様式3-② 住民参加プロセスの実施状況

都市再生整備計画に記載した内容 又は、実際に実施した内容	実施状況	実施頻度・実施時期・実施結果	今後の対応方針等
-	予定どおり実施した	-	-
	予定はなかったが実施した		
	予定したが実施できなかった (理由)		
-	予定どおり実施した	-	-
	予定はなかったが実施した		
	予定したが実施できなかった (理由)		

### 添付様式3-③ 持続的なまちづくり体制の構築状況

都市再生整備計画に記載した内容 又は、実際に実施した内容	構築状況	実施頻度・実施時期・実施結果		今後の対応方針等
		i. 体制構築に向けた取組内容	ii. まちづくり組織名:組織の概要	
堺市中心市街地活性化協議会の活動への支援	予定どおり実施した	○ 堺市中心市街地活性化協議会による 中心市街地におけるイベント等の実 施	堺市中心市街地活性化協議会:中心 市街地活性化法に基づく協議会	引き続き、堺市中心市街地活性化協議会への 支援等を通じて、中心市街地の活性化及 びにぎわいの創出に努める。
	予定はなかったが実施した			
	予定したが実施できなかった (理由)			
	予定どおり実施した			
	予定はなかったが実施した			
	予定したが実施できなかった (理由)			

(3) 効果発現要因の整理

添付様式4-① 効果発現要因の整理にかかる検討体制

名称等	検討メンバー	実施時期	担当部署
-	都心まちづくり課	平成29年9月～10月	都心まちづくり課

添付様式4-② 数値目標を達成した指標にかかる効果発現要因の整理

指標の種別		指標2	指標○	指標○	指標○				
指標名		市民交流広場の利用率							
種別	事業名・箇所名	指標改善への貢献度	総合所見	指標改善への貢献度	総合所見	指標改善への貢献度	総合所見	指標改善への貢献度	総合所見
基幹事業	地域生活基盤施設 広場 市民交流広場 高質空間形成施設 緑化施設等 プロムナード	◎	市民交流広場の整備、 条例の制定により、各 団体のイベントにより広 場の利用回数が増え、 使用率が大きく向上し た。						
提案事業	地域創造支援事業 市民交流広場活用事業	◎							
関連事業	堺東駅南地区市街地再開発事業	-							
	堺東駅前歩行者デッキ改修・再整備事業	-							
	市道堺東駅三国ヶ丘線拡幅事業	-							
	市道三国ヶ丘御幸通南三国ヶ丘1号線拡幅事業	-							
	堺保健センター・市民駐車場整備事業	-							
	市民会館建替え事業	-							
	翁橋公園整備事業	-							
	アクセスルート整備事業	-							
	堺市都心まちづくり活動支援事業	○							
市民交流広場活用事業	○								

※指標改善への貢献度

- ◎：事業が効果を発揮し、指標の改善に直接的に貢献した。
- ：事業が効果を発揮し、指標の改善に間接的に貢献した。
- △：事業が効果を発揮することを期待したが、指標の改善に貢献しなかった。
- ：事業と指標の間には、もともと関係がないことが明確なので、評価できない。

今後の活用	引き続き、各団体のイベントの実施等により賑わいの創出を図る。				
-------	--------------------------------	--	--	--	--

添付様式4-③ 数値目標を達成できなかった指標にかかる効果発現要因の整理

指標の種別		指標1			指標○			指標○			指標○			
指標名		堺東駅周辺の歩行者通行量			-			-			-			
種別	事業名・箇所名	目標未達成への影響度	総合所見	要因の分類	目標未達成への影響度	総合所見	要因の分類	目標未達成への影響度	総合所見	要因の分類	目標未達成への影響度	総合所見	要因の分類	
基幹事業	地域生活基盤施設 広場 市民交流広場	◎	市民交流広場のイベントにより、歩行者通行量は一定増加した。ただし、堺東南地区市街地再開発事業及び市民会館建替え事業が未竣工のため、当初の目標には達しなかった。	Ⅲ										
	高質空間形成施設 緑化施設等 プロムナード	△												
提案事業	地域創造支援事業 市民交流広場活用事業	○												
関連事業	堺東駅南地区市街地再開発事業	△												
	堺東駅前歩行者デッキ改修・再整備事業	△												
	市道堺東駅三国ヶ丘線拡幅事業	△												
	市道三国ヶ丘御幸通南三国ヶ丘1号線拡幅事業	-												
	堺保健センター・市民駐車場整備事業	△												
	市民会館建替え事業	△												
	翁橋公園整備事業	-												
	アクセスルート整備事業	-												
	堺市都心まちづくり活動支援事業	○												
	市民交流広場活用事業	○												

※目標未達成への影響度

- ××：事業が効果を発揮せず、指標の目標未達成の直接的な原因となった。
- ×：事業が効果を発揮せず、指標の目標未達成の間接的な原因となった。
- △：数値目標が達成できなかった中でも、ある程度の効果をあげたと思われる。
- ：事業と指標の間には、もともと関係がないことが明確なので、評価できない。

※要因の分類

- 分類Ⅰ：内的な要因で、予見が可能な要因。
- 分類Ⅱ：外的な要因で、予見が可能な要因。
- 分類Ⅲ：外的な要因で、予見が不可能な要因。
- 分類Ⅳ：内的な要因で、予見が不可能な要因。

改善の方針 (記入は必須)	堺東南地区市街地再開発事業及び市民会館建替え事業の円滑な事業の進捗に努める。	-	-	-
------------------	--	---	---	---

(4) 今後のまちづくり方策の作成

添付様式5-① 今後のまちづくり方策にかかる検討体制

名称等	検討メンバー	実施時期	担当部署
	都心まちづくり課	平成29年11月	都心まちづくり課

添付様式5-② まちの課題の変化

事業前の課題 都市再生整備計画に記載 したまちの課題	達成されたこと(課題の改善状況)	残された未解決の課題	事業によって発生した 新たな課題
市街地の空洞化	市民交流広場の整備により、各団体の自主的なイベントが増加し、来街者の増加や駅乗降客の下げ止まりなど、一定の改善が見られた。		

これを受けて、成果の持続にかかる今後のまちづくり方策を添付様式5-③A欄に記入します。

これを受けて、改善策にかかる今後のまちづくり方策を添付様式5-③B欄に記入します。

添付様式5-③ 今後のまちづくり方策

A欄 効果を持続させるため に行う方策	効果の持続を図る事項	効果を持続させるための基本的な考え方	想定される事業
	市民交流広場の管理・運営の自立化		

B欄 改善策	改善する事項	改善策の基本的な考え方	想定される事業

フォローアップ又は次期計画等  
において実施する改善策  
を記入します。

なるべく具体的に記入して下さい。

■様式5-③の記入にあたっては、下記の事項を再確認して、これらの検討結果を踏まえて記載して下さい。(チェック欄)

●	交付金を活用するきっかけとなったまちづくりの課題(都市再生整備計画)を再確認した。
●	事業の実施過程の評価(添付様式3)を再確認した。
●	数値目標を達成した指標にかかる効果の持続・活用(添付様式4-②)を再確認した。
●	数値目標を達成できなかった指標にかかる改善の方針(添付様式4-③)を再確認した。
●	残された課題や新たな課題(添付様式5-②)を再確認した。

添付様式5-参考記述 今後のまちづくり方策に関するその他の意見

添付様式5-④ 目標を定量化する指標にかかるフォローアップ計画

- ・フォローアップの要否に関わらず、添付様式2-①、2-②に記載した全ての指標について記入して下さい。
- ・従前値、目標値、評価値、達成度、1年以内の達成見込みは添付様式2-①、2-②から転記して下さい。

・評価値が「見込み」の全ての指標、目標達成度が△又は×の指標、1年以内の達成見込み「あり」の指標について、確定値を求めるためのフォローアップ計画を記入して下さい。

指標		単位	従前値		目標値		評価値		目標達成度	1年以内の達成見込みの有無	フォローアップ計画			
			年度	年度	年度	年度					予定時期	計測方法	その他特記事項	
指標1	堺東駅周辺の歩行者通行量	人/日	1,485	H24	2,200	H29	確定	1,916	△	あり	●	H33.7	7月の休日の天候が晴れの日の午前11時から午後7時にかけて計測	-
							見込み			なし				
指標2	市民交流広場の使用率	%	28	H24	44	H29	確定	74	○	あり	●	H30.4	平成29年度1年間の広場の使用率を集計し、確定値とする。	-
							見込み			なし				
指標3	-	-	-	H	H	確定	-		あり	●	-	-	-	
						見込み			なし					
指標4	-	-	-	H	H	確定	-		あり	●	-	-	-	
						見込み			なし					
指標5	-	-	-	H	H	確定	-		あり	●	-	-	-	
						見込み			なし					
その他の数値指標1	-	-	-	H	/	確定	-	/	あり	●	-	-	-	
						見込み			なし					
その他の数値指標2	-	-	-	H	/	確定	-	/	あり	●	-	-	-	
						見込み			なし					
その他の数値指標3	-	-	-	H	/	確定	-	/	あり	●	-	-	-	
						見込み			なし					



### 添付様式6 当該地区のまちづくり経験の次期計画や他地区への活かし方

・下表の点について、特筆すべき事項を記入します。

項目		要因分析	次期計画や他地区への活かし方
数値目標 ・成果の達成	うまくいった点	-	-
	うまく いかなかった点	関連事業の進捗により、評価指標の数値目標の再設定が必要であった。	
数値目標と 目標・事業との 整合性等	うまくいった点	-	-
	うまく いかなかった点	-	
住民参加 ・情報公開	うまくいった点	-	-
	うまく いかなかった点	-	
PDCAによる事業 ・評価の進め方	うまくいった点	-	整備計画の事業期間内にて事業が実施できる よう、事業の進捗状況の確認が必要である。
	うまく いかなかった点	-	
その他	うまくいった点	-	-
	うまく いかなかった点	-	

### 添付様式6ー参考記述 今後、都市再生整備計画事業の活用予定、又は事後評価を予定している地区の名称(当該地区の次期計画も含む)

-
---

## (5) 事後評価原案の公表

### 添付様式7 事後評価原案の公表

公表方法	具体的方法	公表期間・公表日	意見受付期間	意見の受付方法	担当部署
インターネット	市のホームページに事後評価原案を掲載	平成29年12月5日～12月19日	平成29年12月5日～12月19日	担当部署への提出、輸送、FAX、電子メール	都心まちづくり課
広報掲載・回覧・個別配布	-	-	-		
説明会・ワークショップ	-	-	-		
その他	担当者窓口で事後評価原案を閲覧	平成29年12月5日～12月19日	平成29年12月5日～12月19日		

住民の意見	-				
-------	---	--	--	--	--

## (6) 評価委員会の審議

### 添付様式8 評価委員会の審議

委員構成		実施時期	担当部署	委員会の設置根拠	委員会の母体組織
学識経験のある委員	岡 絵里子 関西大学 環境都市工学部 教授(座長) 内田 敬 大阪市立大学大学院 工学研究科 教授(座長代理) 上 甫木 昭春 大阪府立大学大学院 生命環境科学研究科 教授 堀野 治彦 大阪府立大学大学院 生命環境科学研究科 教授	平成29年12月27日	都心まちづくり課 (事務局は土木監理課)	既存機関を活用(堺市公共事業評価監視委員会規則)	既存機関(堺市公共事業評価監視委員会)そのものを位置づけ
その他の委員	小林 邦子 五月法律事務所弁護士				

審議事項※1		委員会の意見
事後評価手続き等にかかる審議	方法書	・方法書に従って事後評価が実施されたことが確認された。
	成果の評価	・数値目標は達成しており効果をあげていることが確認された。
	実施過程の評価	・実施過程の評価は妥当であると確認された。
	効果発現要因の整理	・効果発現要因の整理は妥当であると確認された。
	事後評価原案の公表の妥当性	・事後評価原案公表の手続きは妥当であると確認された。
	その他	・特になし。
	事後評価の手続きは妥当に進められたか、委員会の確認	・事後評価の手続きは妥当であると確認された。
今後のまちづくりについて審議	今後のまちづくり方策の作成	・今後のまちづくり方策の作成は妥当であると確認された。
	フォローアップ	・フォローアップ計画は妥当であると確認された。
	その他	・特になし。
	今後のまちづくり方策は妥当か、委員会の確認	・今後のまちづくり方策は妥当であると確認された。
その他	・特になし。	

## (7) 有識者からの意見聴取

### 添付様式9 有識者からの意見聴取

・この様式は、効果発現要因の整理(添付様式5)、今後のまちづくり方策の検討(添付様式6)、評価委員会の審議(添付様式9)以外の機会に、市町村が任意に有識者の意見聴取を行った場合に記入して下さい。

意見聴取した有識者名・所属等	実施時期	担当部署
-	-	-
-	-	-

有識者の意見	-
--------	---

# 都市再生整備計画

さかいひがしえきしゅうへん  
堺東駅周辺地区

おおさか 府 さかいし  
大阪府 堺市

・様式は、A4長辺側を、2箇所ホチキス留めすること。



## 都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<p>整備方針1(安全に楽しく回遊できる市街地空間の形成)</p> <p>・市民会館へのアクセスルートとなるプロムナードや、堺東駅と再開発ビル及び行政ゾーンを接続する堺東駅前歩行者デッキなど、歩行者が安全で快適に通行できる空間を確保する。あわせて、市民交流広場・堺東駅前歩行者空間などの交流空間を整備し、地区の回遊性の向上を図る。</p>	<p>地域生活基盤施設(市民交流広場)(基幹事業)、高質空間形成施設(プロムナード)(基幹事業)、堺東駅南地区市街地再開発事業(関連事業)、堺東駅前歩行者デッキ改修・再整備事業(関連事業)、市道堺東駅三国ヶ丘線拡幅事業、翁橋公園整備事業(関連事業)、アクセスルート整備事業(関連事業)</p>
<p>整備方針2(都市イメージを向上させるまちの顔づくり)</p> <p>・堺東駅周辺における賑わいの空間を創出するため、イベントや文化・情報の発信などと連携してさまざまな活動の場となる市民交流広場を中心に、堺東駅前歩行者空間などを整備する。</p> <p>・堺東駅前広場に面する堺東駅南地区市街地再開発事業の実施、市役所本庁舎・合同庁舎・裁判所など一体となってランドマークを形成する市民交流広場の整備などにより、都心の駅前にふさわしいまちなみを形成する。</p>	<p>地域生活基盤施設(市民交流広場)(基幹事業)、市民交流広場活用事業(提案事業)、堺東駅南地区市街地再開発事業(関連事業)、市道堺東駅三国ヶ丘線拡幅事業、堺保健センター・市民駐車場整備事業(関連事業)、市民会館建替え事業(関連事業)、堺市都心まちづくり活動支援事業(関連事業)、市民交流広場活用事業(関連事業)</p>
<p>その他</p> <p>○中心市街地活性化に向けた地域の取組み</p> <p>中心市街地活性化協議会が設置され、平成27年3月27日に本地区を含む区域を対象として、中心市街地活性化基本計画を策定し、認定を取得した。また、協議会が主体となって地域の活性化に向けた取組みを実施しており、こうした活動への支援等を通じて、継続的な賑わいの創出に努める。</p>	

様式3 目標を達成するために必要な交付対象事業等に関する事項

交付対象事業費	782	交付限度額	312.5	国費率	0.40
---------	-----	-------	-------	-----	------

(金額の単位は百万円)

基幹事業	事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直/間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体事業費	交付期間内事業費		交付対象事業費	
							開始年度	終了年度	開始年度	終了年度		うち官負担分	うち民負担分		
	道路														
	道路(地方都市リノベーション事業)														
	公園														
	公園(地方都市リノベーション事業)														
	古都及び緑地保全事業														
	河川														
	下水道														
	駐車場有効利用システム														
	地域生活基盤施設	広場	市民交流広場	堺市	直	約4,300㎡	25	31	26	29	760.6	760.6	760.6	0	760.6
	高質空間形成施設														
	高次都市施設														
	地方都市リノベーション推進施設														
	生活拠点施設														
	既存建造物活用事業(地方都市リノベーション推進施設)														
	土地区画整理事業														
	市街地再開発事業														
	住宅街区整備事業														
	地区再開発事業														
	バリアフリー環境整備事業														
	優良建築物等整備事業														
	住宅市街地	拠点開発型													
	総合整備	沿道等整備型													
	事業	密集住宅市街地整備型													
		耐震改修促進型													
	街なみ環境整備事業														
	住宅地区改良事業等														
	都心共同住宅供給事業														
	公営住宅等整備														
	都市再生住宅等整備														
	防災街区整備事業														
	合計										761	761	761	0	761

提案事業(継続地区の場合のみ記載)														
事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直/間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体事業費	交付期間内事業費		交付対象事業費	
						開始年度	終了年度	開始年度	終了年度		うち官負担分	うち民負担分		
地域創造	市民交流広場活用事業	市民交流広場	堺市・住宅供給公社	直・間	約4,300㎡	27	29	27	27	47.4	20.9	20.9	0.0	20.9
支援事業														
事業活用調査														
まちづくり活動推進事業														
合計										47	21	21	0	21

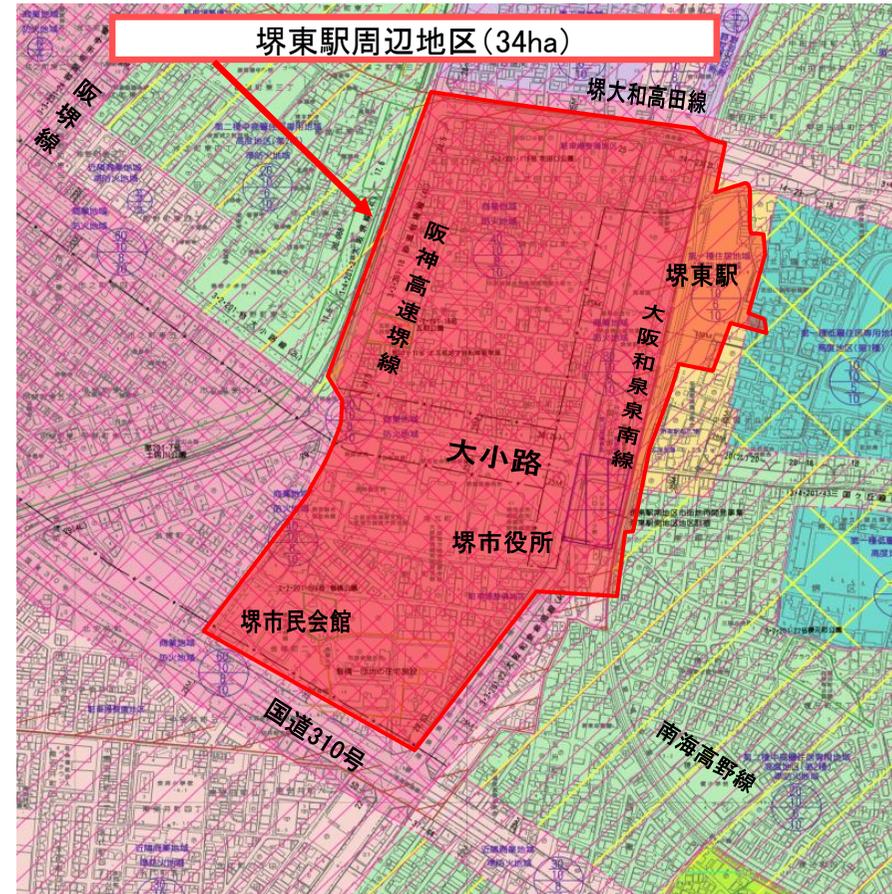
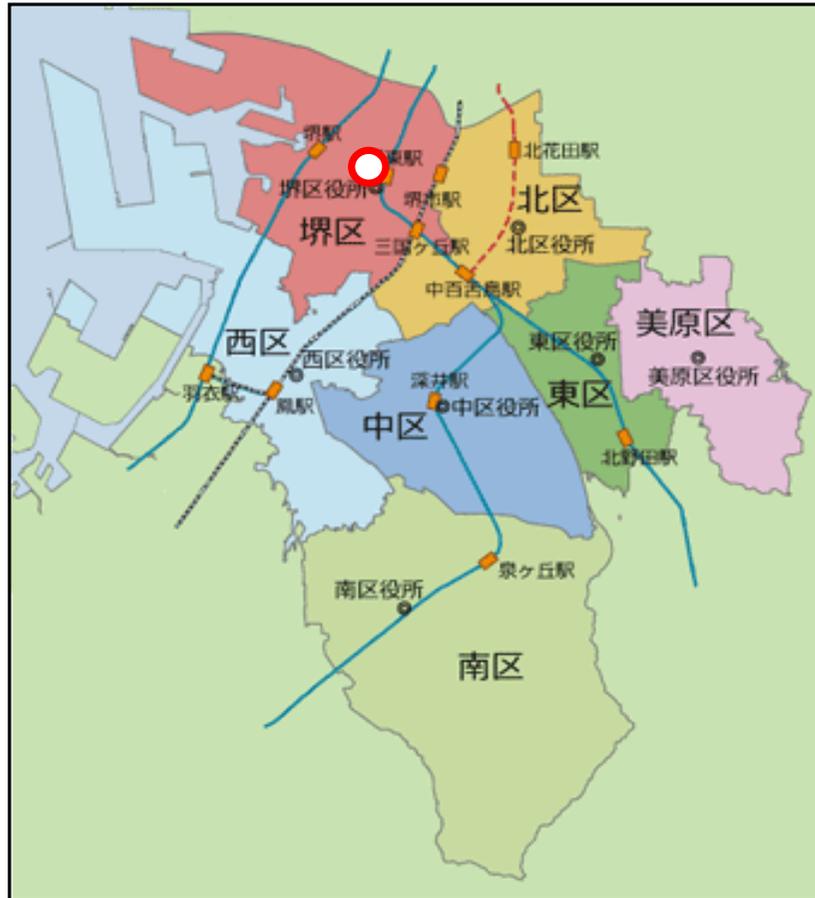
(参考)関連事業														
事業	事業箇所名	事業主体	所管省庁名	規模	(いずれかに○)				事業期間		全体事業費			
					直轄	補助	地方単独	民間	開始年度	終了年度				
堺東駅南地区市街地再開発事業	堺東駅南地区	再開発会社	国土交通省	約0.7ha		○			25	32	17,489.0			
堺東駅前歩行者デッキ改修・再整備事業	堺東駅南地区	再開発会社	国土交通省	約90m		○			25	32	(上記の内数)			
市道堺東駅三国ヶ丘線拡幅事業	堺東駅南地区	再開発会社	国土交通省	約350㎡		○			25	32	(上記の内数)			
市道三国ヶ丘御幸通南三国ヶ丘1号線拡幅事業	堺東駅南地区	再開発会社	国土交通省	約45m		○			25	32	(上記の内数)			
堺保健センター・市民駐車場整備事業	堺市堺区南瓦町地内	市	-	約3,000㎡			○		26	32	3,750.2			
市民会館建替え事業	堺市堺区翁橋町2丁地内	市	国土交通省	約1.4ha			○		25	30	14,633.0			
翁橋公園整備事業	堺市堺区翁橋町2丁地内	市	-	約0.2ha			○		26	30	73.0			
アクセスルート整備事業	堺市堺区翁橋町2丁等	市	-	-			○		-	30	-			
堺市都心まちづくり活動支援事業	堺市中心市街地内	民間	国土交通省	約190ha			○		28	30	7.5			
市民交流広場活用事業	堺東駅周辺地区	市・住宅供給公社	-	約4,300㎡			○		28	29	26.5			
合計											35,979			

合計(A+B) 782

都市再生整備計画の区域

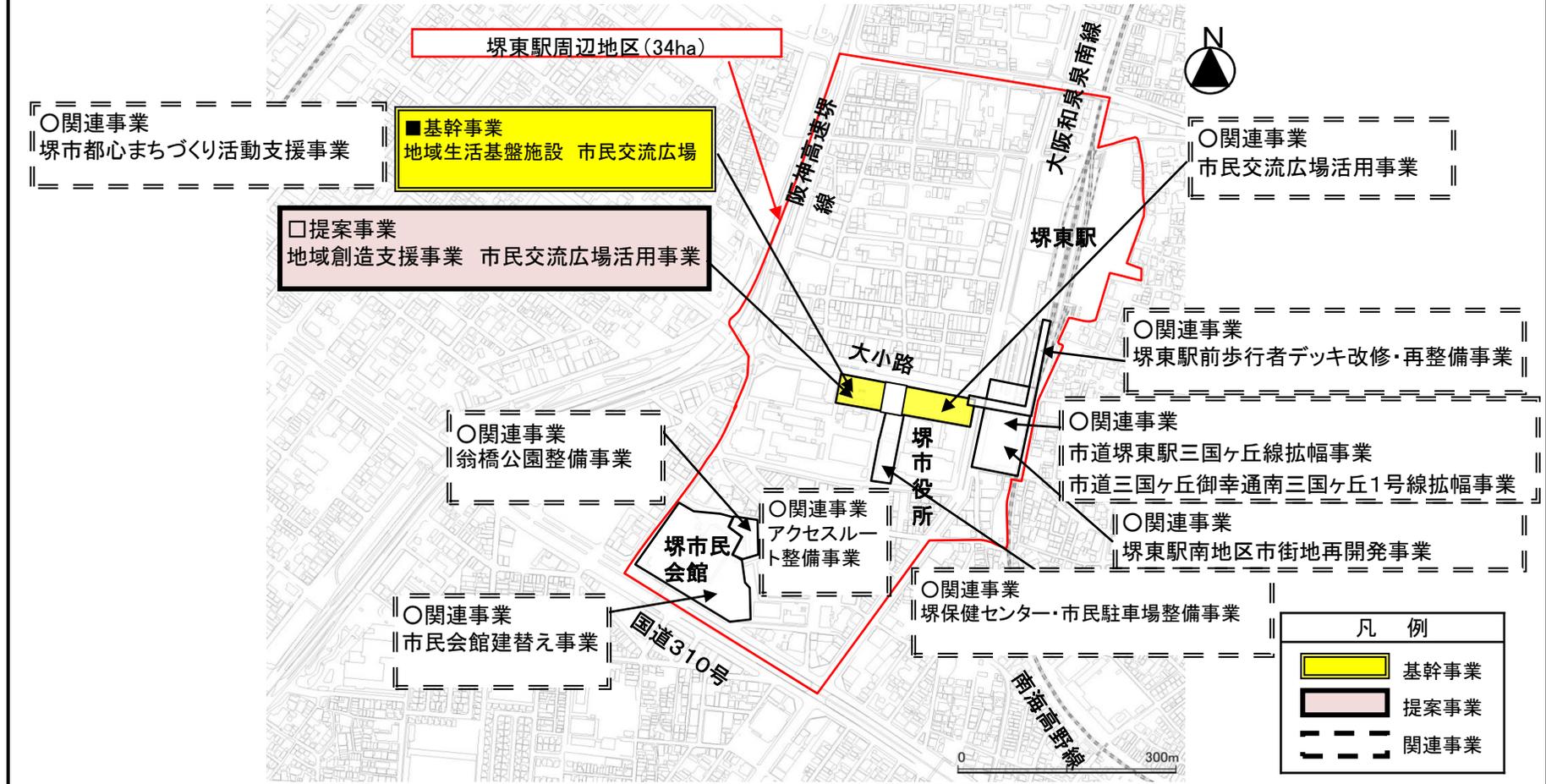
<p>堺東駅周辺地区(大阪府堺市)</p>	<p>面積</p> <p>34 ha</p>	<p>区域</p> <p>堺市堺区 翁橋町2丁、北瓦町1~2丁、北花田口町1~3丁、新町、中瓦町1~2丁、三国ヶ丘御幸通、南花田口町1~2丁の全部と一条通、南瓦町の一部</p>
-----------------------	------------------------	--

※ 計画区域が分かるような図面を添付すること。



堺東駅周辺地区(大阪府堺市) 整備方針概要図

目標	堺市の玄関口の魅力向上と賑わいの創出	代表的な指標	堺東駅周辺の歩行者通行量 (人/日)	1,485 (24年度)	→	2,200 (29年度)
			市民交流広場の年間使用率 (%)	28 (24年度)	→	44 (29年度)
			( )	( 年度)	→	( 年度)



凡例	
<span style="background-color: yellow; border: 1px solid black; display: inline-block; width: 15px; height: 10px;"></span>	基幹事業
<span style="background-color: pink; border: 1px solid black; display: inline-block; width: 15px; height: 10px;"></span>	提案事業
<span style="border-bottom: 1px dashed black; display: inline-block; width: 15px;"></span>	関連事業